

第 14 期通常総会議事録

- 1、総会の種類 第 14 期通常総会
- 2、召集年月日 2017 年 6 月 24 日（土）16：15～17：15
- 3、開催場所 大津町交流会館（まちづくり交流センター）
- 4、正会員総数 20 名
- 5、出席した正会員数 15 名
 - 内訳 本人出席 4 名
 - 委任状出席 11 名

6、議長選任の経過

定刻を過ぎて梶田理事長から開会が宣された。本日の通常総会は定員を満たしたので有効に成立した旨を告げた。議長ならびに議事録署名人の選任について、事務局の提案を出席者に図ったところ、議長として梶田聖孝理事、議事録署名人として西原茂雄理事と薬師堂謙一理事が異議なく選任された。

7、議事の経過及び決議の結果

- (1) 第一号議案 「平成 28 年度事業報告並びに活動計算書承認の件」について中坊事務局長より議案書に沿って説明があった。監査報告書は、宮本監事の代理として薬師堂理事により読み上げられた。議長が会場に意見・質問を求めたが、特になかったため議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認可決された。
- (2) 第二号議案 「平成 29 年度事業計画及び活動予算案決定の件」について
中坊事務局長より議案書に沿って提案があった。議長が会場に意見・質問を求めたところ、以下の意見があった。
 - 前年度は赤字が発生しているが、今年度の見通しとしてはどうか？
→平成 29 年度の予算書では、収支トントンとなっているが、現状は厳しい状況である。できるだけ黒字を出して、前年度の赤字分を取り戻せるように努力したい。議長が他に意見・質問を求めたところ、特になかったため議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認可決された。
- (3) 第三号議案「定款変更の件」について、中坊事務局長から定款変更に関する件について、定款の条項を別添新旧対照表のとおり変更したい旨説明を行った。議長は、出席者に承認を求めたところ、満場異議なく承認可決した。
- (4) 第四号議案「借入金最高限度額決定の件」について中坊事務局長より本年度の借入金最高限度額として、1,550 万円の提案があった。議長が会場に意見・質問を求めたが、特になかったため議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認可決された。
- (5) 第五号議案「その他」について、
議長が事務局に説明をもとめたところ、出席者の方から KBF の活動内容について自由に意見をいただきたいと説明があった。議長が会場に意見・質問を求めたところ、以下の意見があった。
 - 草原環境学習で行っている紙漉きは、野草紙に限らず、古紙を原料とした紙のリサイクルとして実施すれば、阿蘇地域に限定せずに様々な場所で実施できるのではないか？

→現状の紙すき体験も、放課後子供教室では牛乳パックからのリサイクルパルプを利用している。環境イベントのメニューとして参考にさせていただきたい。
他に意見がなかったため、議長は本議案について審議を終了することについて出席者に諮ったところ、異議なく承認可決された。

以上をもって会員総会の全議案の審議を終了したので、議長が閉会を宣し解散した。時に 17 時 15 分であった。

上記の決議を明確にする為、議長及び議事録署名人において次に記名押印する。

2017 年 6 月 24 日

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

議 長 梶田 聖孝

議事録署名人 薬師堂 謙一

議事録署名人 西原 茂雄